

●平成30年度美山町大野振興会事業計画(抜粋)

〔活動方針〕

- (1)大野虹の湖交流センター活用事業「美山大野36プロジェクト」を推進します。
 - ① 使用目的に適した施設に改修を行い、利用の拡大を図ります。
家庭科室の床の修繕と使いやすくするための改装を検討します。
 - ② 交流センターでの事業を企画・運営し、地域の活性化に繋がります。
 - ③ 校舎をオフィスや活動の拠点として活用する個人・団体を発掘し、利用の拡大を図ります。
- (2)大野地区への定住・移住を促進します。
 - ① 移住希望者に提供できる空き家の調査、発掘を集落と連携して行います。
 - ② 京都府および南丹市の定住支援事業を活用し、居住可能な住宅に改修する支援を行います。
- (3) 地域の生活基盤・産業基盤の充実に取り組みます。
 - ① 集落の要望・地域の要望の実現に向け、行政に積極的に働きかけを行います。
 - ② 「肛谷バイパス事業促進協議会」を窓口に行行政機関と協議し、早期着工に取り組みます。
 - ③ 鏡坂峠開通実現に向け京都府への要望活動を継続して行います。
- (4) 地域の主要産業である農業の維持、農産物等の生産販売を支援します。
 - ① 地域の伝統食・特産品の継承に取り組みます。
 - ② 大野ふれあい館の厨房の活用を推進します。
- (5) 安心して暮らせる安全な生活環境づくりに取り組みます。
 - ① 新たに結成された大野ふるさとレスキュー隊の講習会や訓練をとおりて住民同士が連携して災害に備えます。
 - ② ICT(情報技術)を活用した生活情報のシステム作りを検討します。
- (6) 地域の皆さんが健康で、こころ豊かに暮らせる事業を行います。
 - ① 大野地区運動会やスポーツ行事を開催し、住民の健康・体力づくりを推進し、交流を図ります。
 - ② 人権意識の向上、こころ豊かな生活が送れるための文化事業を実施します。
- (7) 京都丹波高原国定公園の西の玄関口・大野ダム公園を拠点として交流事業を推進します。

大野ダム公園の案内看板の設置、樹木の適正な間隔の確保を関係者と協議して進めます。
老朽化した食堂の建物の改修の協議を始めます。
国定公園の公園道としての虹の湖周回ルートの整備を促進します。
虹の湖に架かる橋の安全性を行政に働きかけ確認します。
- (8) 先人が守り育ててきた伝統文化、自然環境を維持・継承し、住民が誇りをもって暮らす地域づくりを目指します。

これらの活動に取り組む団体を支援します。大野地区の歴史の伝承活動に取り組みます。
- (9) 大野地域の中長期の将来構想の作成に着手します。

人口減少に歯止めがかからず、高齢化が増々進み、集落の維持機能が難しくなっています。
大野地域を将来どのような地域にしたいかを考え、計画を立て、計画に基づいて実行していくことが重要です。
大野地域の5年後10年後の将来構想の作成に着手します。

●今後の予定(現在予定されているもの)

- | | |
|-----------|------------------|
| 5月12日 | 長老山音海ルート登山(音海区) |
| 5月27日 | にじのこPTA資源回収(PTA) |
| 6月10日 | 消防大野分団操法大会(消防団) |
| 8月予定 | 大野地区夏季スポーツ大会 |
| 8月予定 | 大野地区夏祭り |
| 9月23日 | 大野地区運動会 |
| 11月4日 | 鏡坂峠峰越交流会 |
| 11月17・18日 | 第30回大野ダムもみじ祭り |
| 2月10日 | 大野地区冬季スポーツ大会 |
| 4月6~14日 | 第34回大野ダムさくら祭り |

□退職のごあいさつ



平成27年4月より3年間、大野地区の皆様には大変お世話になりました。至らぬ点多々有り、ご迷惑をたくさんおかけしました事、申し訳なく思っております。振興会での3年間、日々の業務と様々な行事を通して貴重な体験をさせて頂きました。楽しい毎日でした。何より皆様との出会いは私の宝物となりました。振興会業務を離れましたが、大野地区のますますの「進化」と「発展」をお祈り申し上げますと共に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

●4月1日より大野振興会事務員(南丹市嘱託職員)に●●●●●の●●●●●さんが着任されました。